



同時配布：内閣官房

平成20年4月10日  
国土交通省

## 安全運転支援システムに係る実証実験の実施について

### 記

標記の件につきまして、別添のとおり、内閣官房からプレスリリースがありましたので、情報提供いたします。

**【国土交通省問い合わせ先】**

代表 03-5253-8111

自動車交通局技術安全部技術企画課

田路先進技術推進官、久保係長 内線 42257

道路局道路交通管理課高度道路交通システム推進室

森川課長補佐、影井係長 内線 37466

## 安全運転支援システムに係る実証実験の実施について

平成20年4月10日(木)

ITS推進協議会

1. 「IT新改革戦略」（平成18年1月IT戦略本部決定）では、交通事故の未然防止を目的とした安全運転支援システムの実用化を目指し、「2008年度までに地域交通との調和を図りつつ特定地域の公道において官民連携した安全運転支援システムの大規模な実証実験を行い、効果的なサービス・システムのあり方について検証を行うとともに、事故削減への寄与度について定量的な評価を行う」とされました。
2. これを受け、今般、ITS推進協議会（※）では、2008年度に実施する安全運転支援システムに係る大規模な実証実験の基本的な計画として、「大規模実証実験実施計画」（別紙1参照）を策定しましたので、発表いたします。
3. ITS推進協議会は、今後とも、官民連携して安全運転支援システムの実用化に向けた取り組みを進めて参ります。

なお、合同実証実験については東京都が推進するITS施策と連携して実施いたします。

※ITSによる安全運転支援システム推進のために関係省庁及び産業界の代表で構成される協議会（別紙2参照）

（問い合わせ先）

内閣官房IT担当室 大木、榎

電話：3581-3854

FAX：3581-3966

# ITS-Safety2010 08年度大規模実証実験実施計画

ITS推進協議会

# 大規模実証実験の趣旨

「インフラ協調による安全運転支援システム」については、これまで関係省庁において、それぞれの所管の中で独自の取組みが行われてきたが、今後実用化に向けて取組みを加速するためには、関係省庁および民間が一体となって総合的な検討を行い、最適なシステムを構築していくことが不可欠である。

このため、政府として取りまとめた「IT新改革戦略」にある通り、2008年度までに官民連携した当システムの大規模な実証実験を行い、効果的なサービス・システムのあり方について検証を行うとともに、事故削減への寄与度について定量的な評価を行う。

同実験の結果を受け、2010年度からは、安全運転支援システムの事故多発地点を中心とした全国展開を図る。

# 大規模実証実験について

- ・ 2007年度(プレ実験)  
⇒各主体、各地域においてシステムの機能確認、機能改良
- ・ 2008年度(大規模実証実験)  
合同実証実験(東京都)  
⇒統一的仕様に基づくインフラ機器を用い、異なるメーカー間の  
車載機の互換性確認、システム・アプリケーションの効果・受容性の  
検証等を行うとともに、それらを通じた国民への周知を実施する
- 地域実証実験(栃木県、神奈川県、愛知県、京阪神地域、広島県等)  
⇒各地域の特性を考慮した実験と、2010年度以降の実用化も  
視野に入れ、より高度なシステムの構築に向けた実験を実施する

## ①2010年から全国展開を図るシステムの確認

### (1)個々のシステム

- ・効果(ヒューマン・マシン・インタフェース、ドライバの受容性を含む)

### (2)システム間の関係

- ・相互接続性

## ②インフラ協調による安全運転支援システムの国民への周知

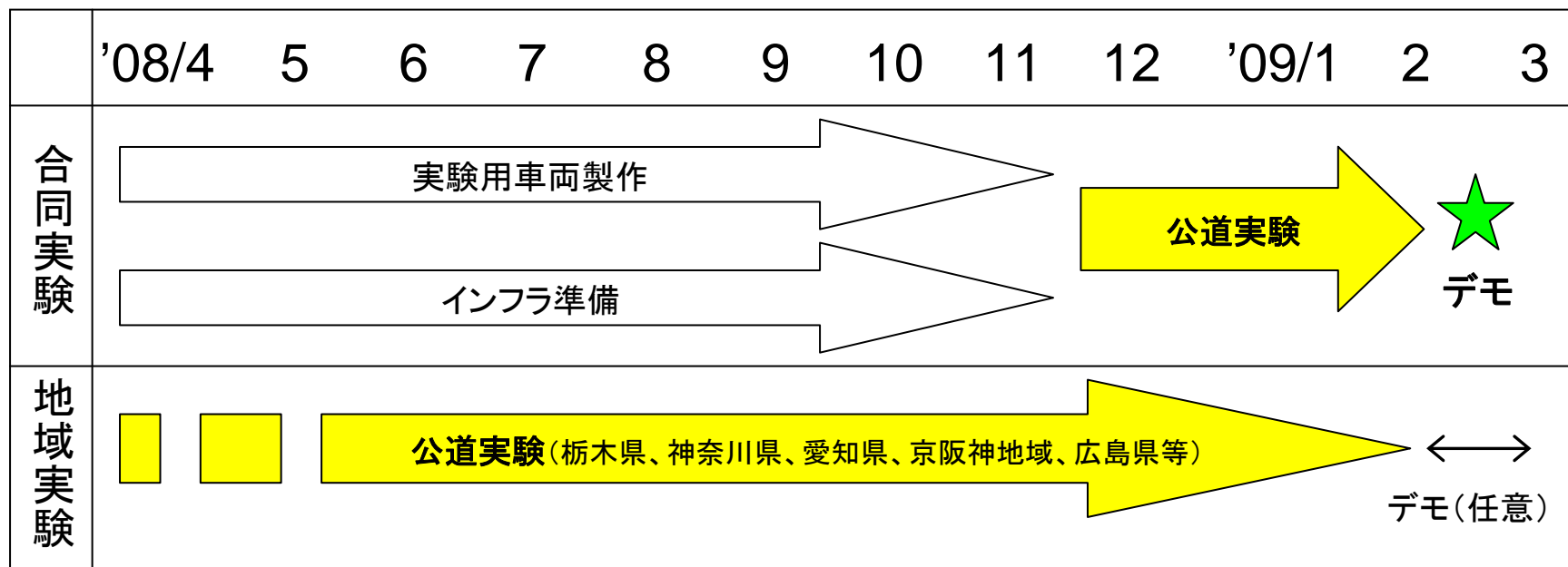
### (合同実証実験)

- ・路車間通信・車車間通信、および一般道・自専道を含めて、将来的に提供が見込まれる安全運転支援システムの周知

# 大規模実証実験の概要

合同実証実験および地域実験において、各々の準備スケジュールに基づいて一定期間、公道実験を行い、技術的な検証等を行う。加えて、主に合同実証実験において、一般の方やマスコミを対象にデモンストレーションを実施し、周知を行う

## <日程>





# 合同実証実験



## <公道実験の概要>

### ①実施期間

- ・08年12月頃～09年3月

### ②場所

- ・首都高速道路、東京臨海副都心地区の一般道

### ③関係省庁

- ・内閣官房、警察庁、総務省、経済産業省、国土交通省

### ④参加企業、団体等(予定)

- ・自動車メーカー、電機メーカー(具体的な企業は調整中)
- ・UTMS協会、ASV推進検討会、ITS情報通信システム推進会議、ITS Japan等関連団体・組織

### ⑤実験システム

- ・次ページ参照

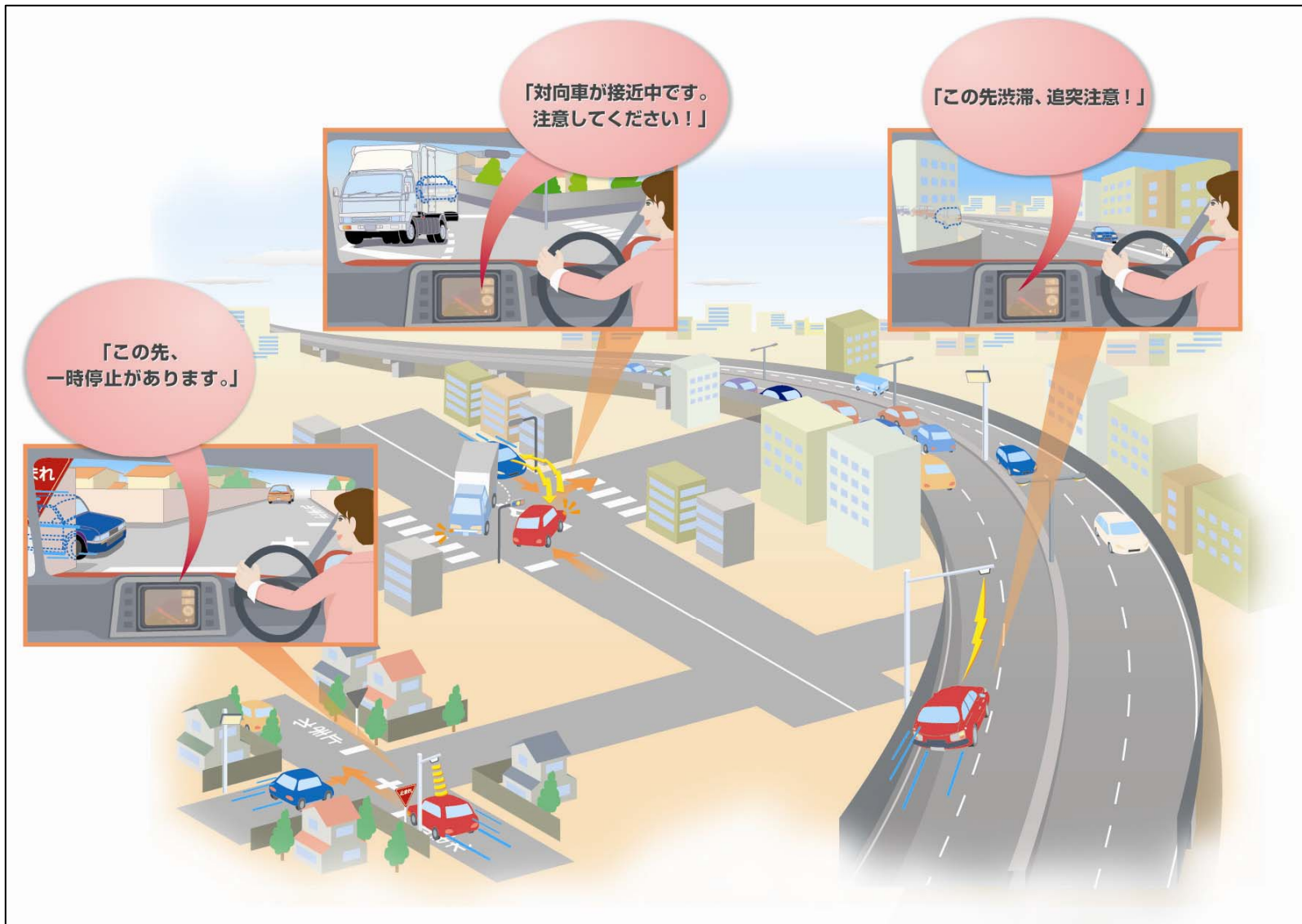
### ⑥実験参加者

- ・ドライバ、同乗者ともに、各実験参加企業が指定した者

## ＜実験システム（予定）＞

- ①一般道の路車間通信システム
  - (1)右折時衝突防止システム
  - (2)追突防止システム
  - (3)出会い頭衝突防止/一時停止規制見落とし防止システム 等
- ②首都高速道路の路車間通信システム
  - (1)前方障害物情報提供システム
  - (2)前方状況情報提供システム
  - (3)合流支援情報提供システム
- ③車車間通信システム
  - (1)追突防止システム
  - (2)出会い頭衝突防止システム
  - (3)右折時衝突防止システム
  - (4)左折時衝突防止システム
  - (5)緊急車両情報提供システム
- ④連携システム
  - (1)一般道の路車間通信と首都高速道路の路車間通信の連携
  - (2)一般道の路車間通信と車車間通信の連携

# 【合同実証実験】 合同実証実験のイメージ



# 【合同実証実験】デモンストレーションの概要

## ＜デモンストレーションの概要＞

### ①実施期間(予定)

- ・09年2月25日(水)～28日(土)

### ②主催

- ・ITS推進協議会

### ③実施内容(詳細は未定)

#### 1)試乗会

- ・マスコミ、一般参加者による実験車両への同乗体験  
⇒一般道の路車間通信、首都高の路車間通信、車車間通信の全て、  
または一部を体験できる様々な試乗コースを設定

#### 2)周知イベント

- ・シンポジウムや展示物等による、安全運転支援システム等の紹介

### ④場所

- ・試乗コースは、首都高速道路、東京臨海副都心地区の一般道
- ・周知イベント会場は、日本科学未来館 および周辺駐車場

※デモンストレーションの実施にあたっては、東京都等の協力を得て実施予定

# 【合同実証実験】デモンストレーション会場周辺地図



(日本科学未来館HPより引用)



# 地域実証実験

# 【地域実証実験】栃木県実験の概要

## ①実施期間

- ・08年4月～09年3月(システムにより異なる)

## ②場所

- ・宇都宮市内の一般道

## ③実験予定システム

### (1)一般道の路車間通信システム

- ・追突防止システム
- ・右折時自動二輪車衝突防止システム
- ・左折時自動二輪車巻き込み防止システム

### (2)車車間通信システム(通信メディアの評価も含む)

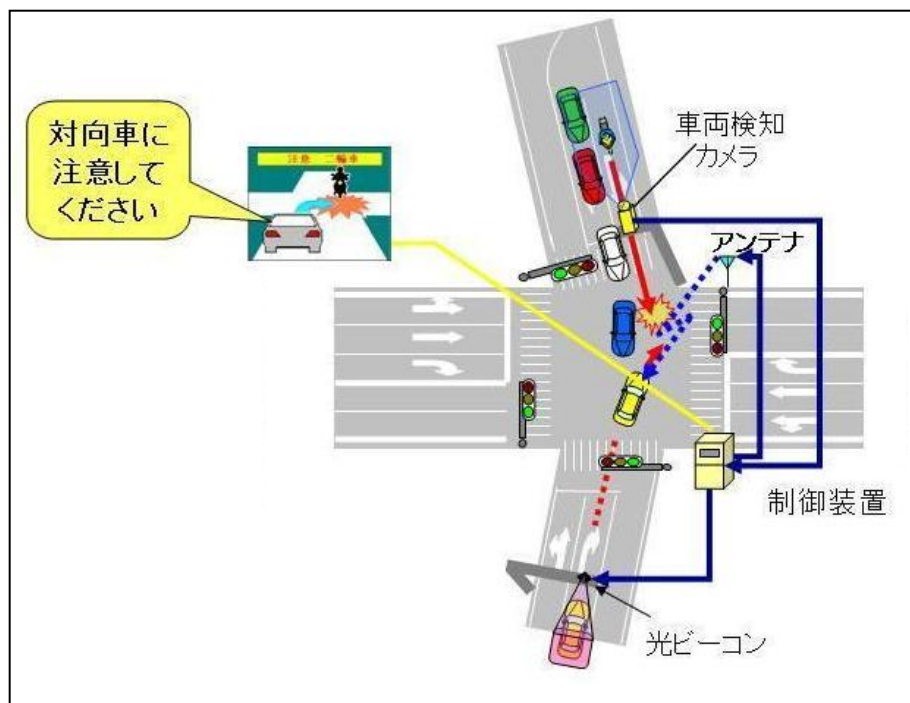
- ・追突防止システム
- ・出会い頭衝突防止システム
- ・右折時衝突防止システム
- ・左折時衝突防止システム
- ・緊急車両情報提供システム

### (3)連携システム

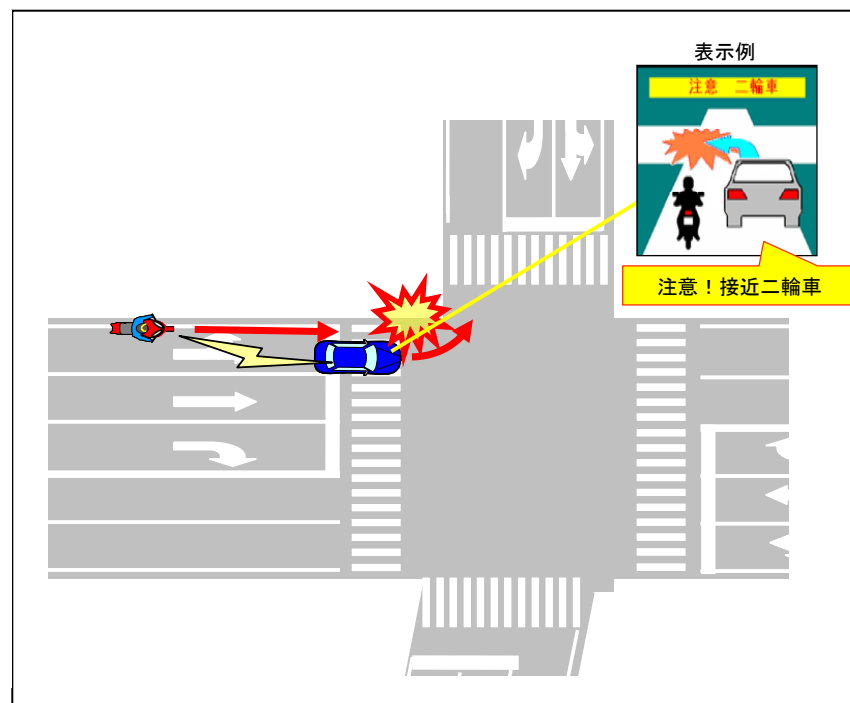
- ・一般道の路車間通信と車車間通信の連携

# 【地域実証実験】栃木県実験の概要

＜右折時自動二輪車衝突防止システム  
(路車間通信)のイメージ＞



＜左折時衝突防止システム(車車間通信のイメージ)＞



※アプリケーション及び通信メディアの評価を実施



# 【地域実証実験】神奈川県実験の概要

## ①実施期間

- ・08年4月～09年3月(システムにより異なる)

## ②場所

- ・横浜市内の一般道及び東京臨海副都心地区の一般道、首都高速道路

## ③実験予定システム

### (1)一般道の路車間通信システム

- ・出会い頭衝突防止／一時停止規制見落とし防止システム
- ・信号見落とし防止システム
- ・追突防止システム
- ・右折時衝突防止システム 等

### (2)車車間通信システム(通信メディアの評価も含む)

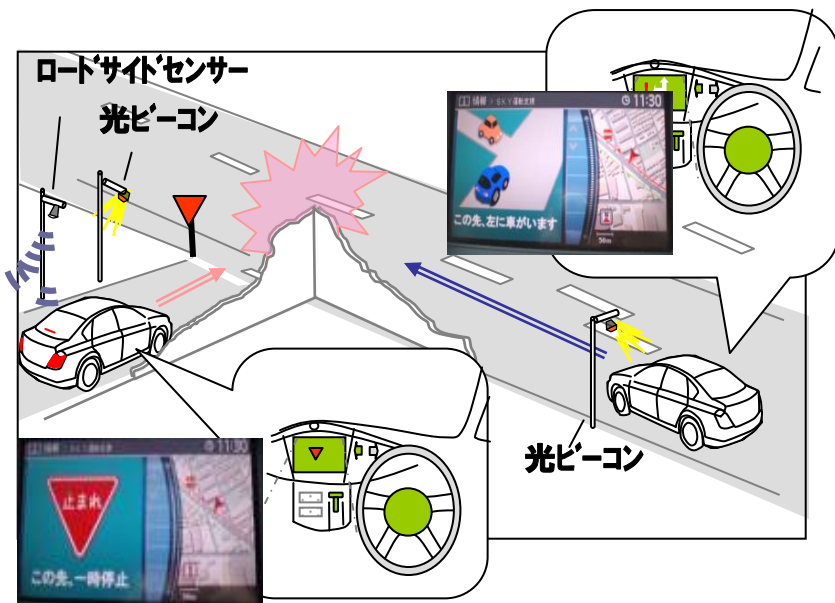
- ・追突防止システム
- ・出会い頭衝突防止システム
- ・右折時衝突防止システム
- ・左折時衝突防止システム
- ・緊急車両情報提供システム

### (3)連携システム

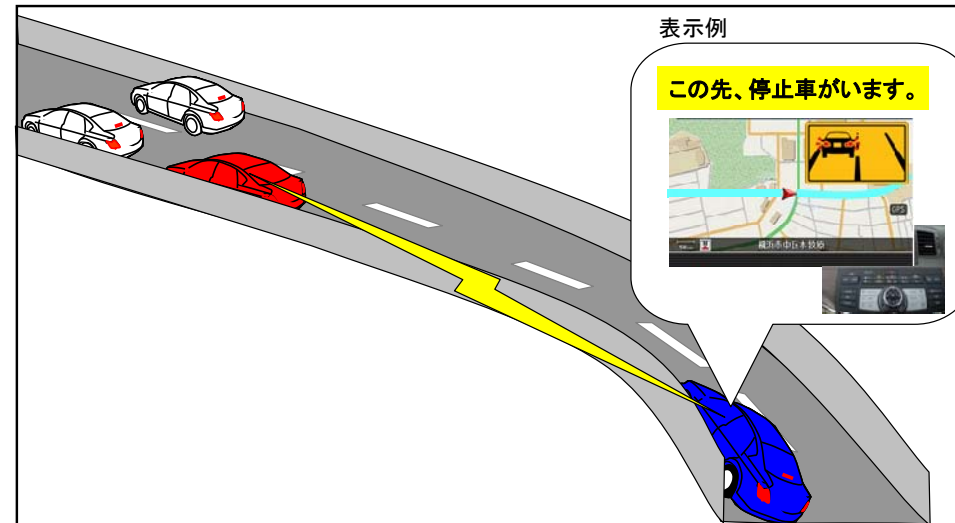
- ・一般道の路車間通信と車車間通信の連携

# 【地域実証実験】神奈川県実験の概要

＜出会い頭衝突防止／一時停止規制見落とし防止システム（路車間通信）のイメージ＞



＜追突防止システム（車車間通信）のイメージ＞



※アプリケーション及び通信メディアの評価を実施

# 【地域実証実験】愛知県実験の概要

## ①実施期間

- ・08年9月頃～09年3月(システムにより異なる)

## ②場所

- ・名古屋高速道路、および豊田市内の一般道

## ③実験予定システム

### (1)一般道の路車間通信システム

- ・信号見落とし防止システム
- ・追突防止システム
- ・一時停止規制見落とし防止システム
- ・歩行者横断見落とし防止システム
- ・右折時衝突防止システム 等

### (2)名古屋高速道の路車間通信システム

- ・前方障害物情報提供システム

### (3)車車間通信システム(通信メディアの評価も含む)

- ・追突防止システム
- ・出会い頭衝突防止システム
- ・右折時衝突防止システム
- ・進路変更時衝突防止システム
- ・緊急車両情報提供システム

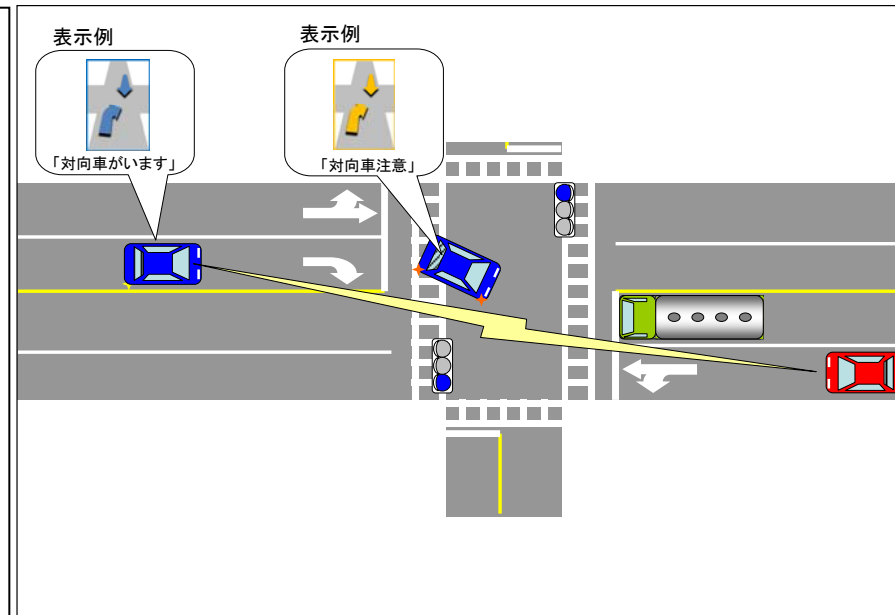
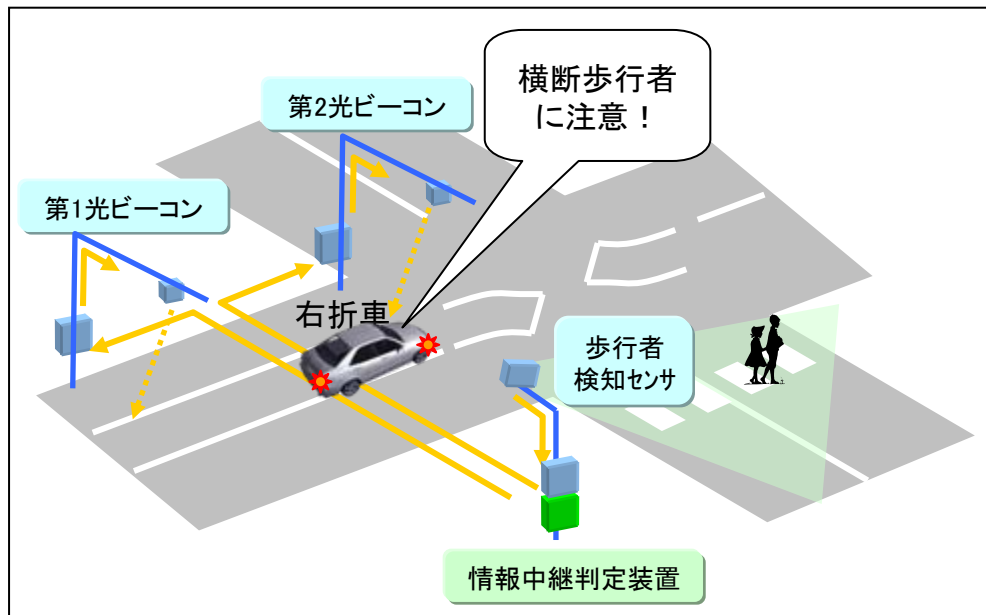
### (4)連携システム

- ・一般道の路車間通信と車車間通信の連携

# 【地域実証実験】愛知県実験の概要

＜歩行者横断見落とし防止システム(路車間通信)のイメージ＞

＜右折時衝突防止システム(車車間通信)のイメージ＞



※アプリケーション及び通信メディアの評価を実施

## ①実施期間

- ・08年6月頃～09年3月(システムにより異なる)

## ②場所

- ・阪神高速道路及びその周辺の高速道路

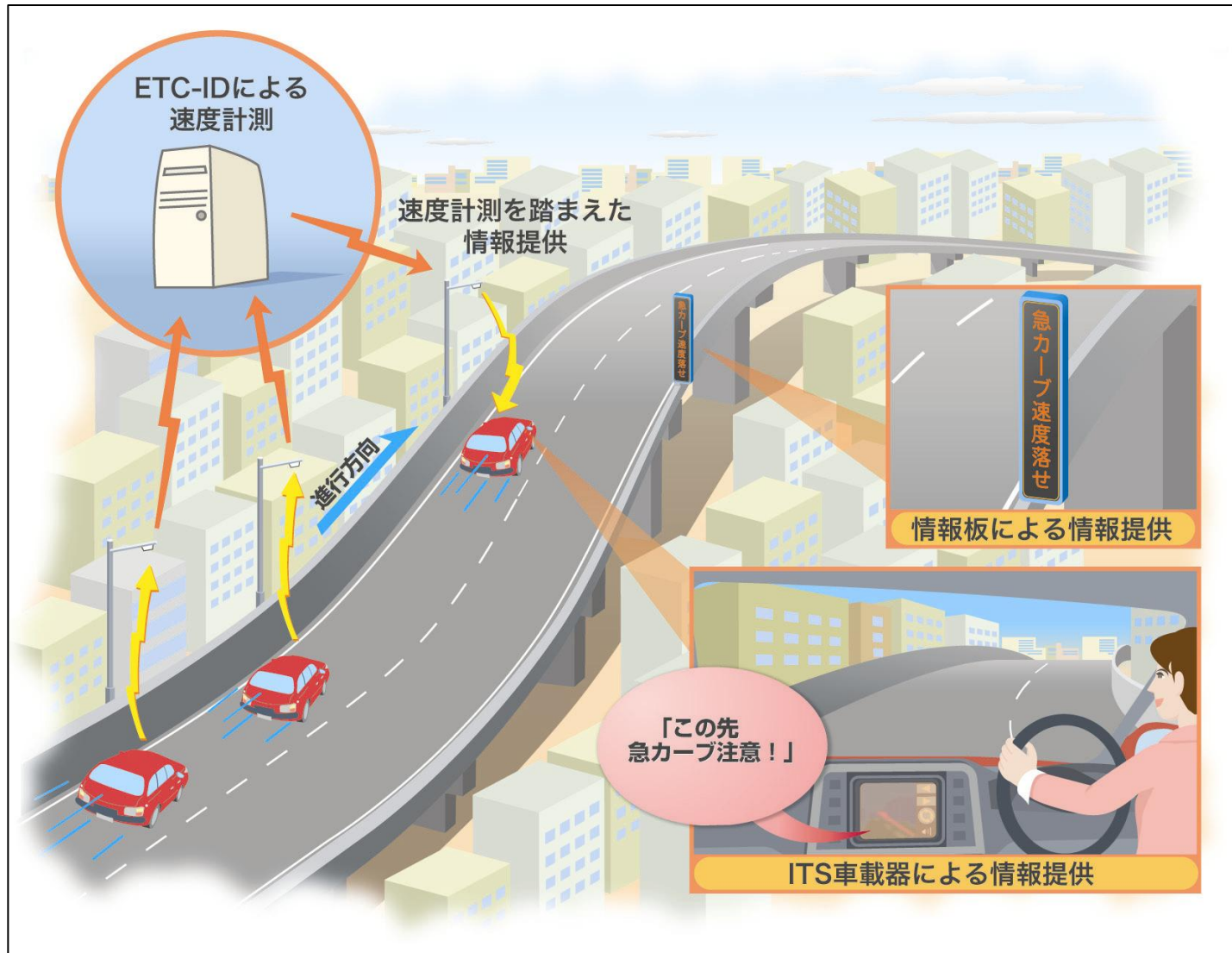
## ③実験予定システム

### (1) 高速道路での路車間通信システム

- ・カーブ進入危険防止システム
- ・合流支援情報提供システム
- ・前方障害物情報提供システム
- ・前方状況情報提供システム

# 【地域実証実験】京阪神地域実験の概要

## ＜カーブ進入危険防止システム(路車間通信)のイメージ＞



# 【地域実証実験】広島県実験の概要

## ①実施期間

- ・08年4月頃～09年3月頃(システムにより異なる)

## ②場所

- ・山陽自動車道、および広島市内の一般道

## ③実験予定システム

### (1)一般道の路車間通信システム

- ・追突防止システム
- ・右折時衝突防止システム
- ・左折時自転車巻き込み防止システム
- ・出会い頭自転車衝突防止システム 等

### (2)山陽自動車道の路車間通信システム

- ・速度注意喚起システム
- ・走行支援情報提供システム

### (3)車車間通信システム(通信メディアの評価も含む)

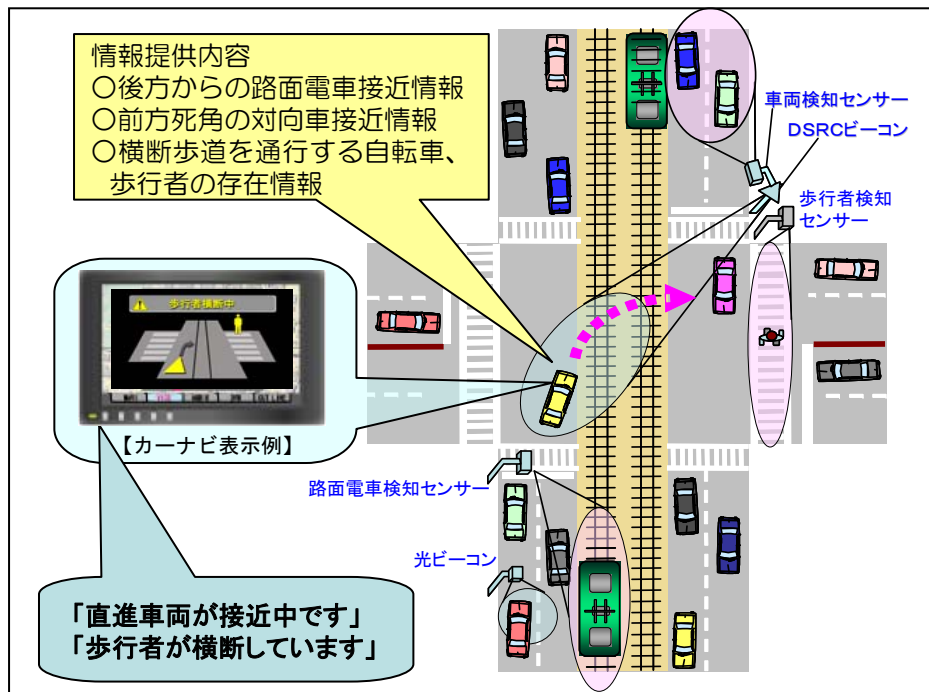
- ・追突防止システム
- ・右折時衝突防止システム
- ・出会い頭衝突防止システム

### (4)連携システム

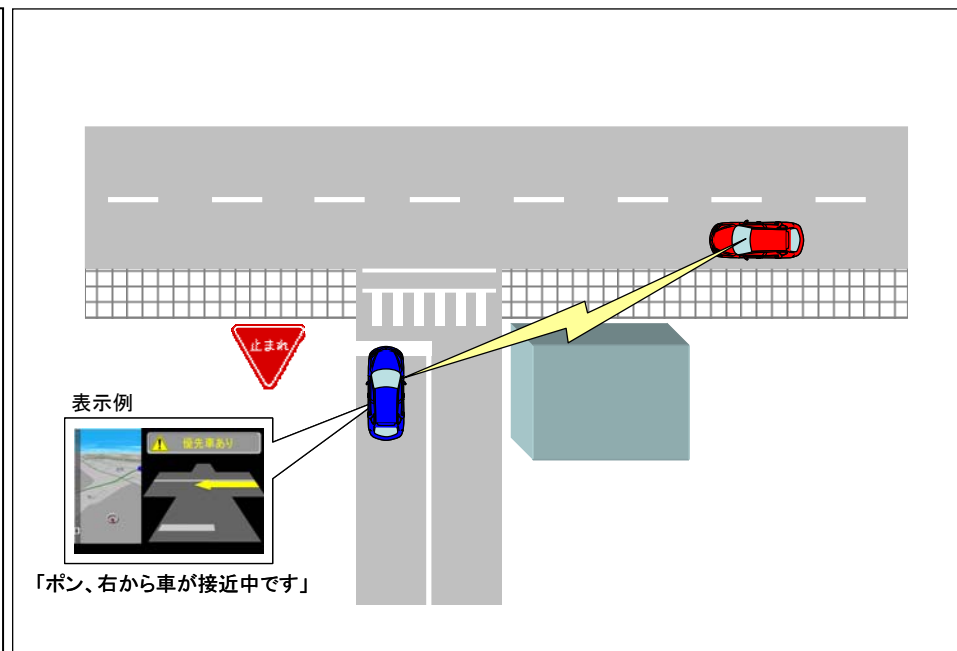
- ・一般道の路車間通信と車車間通信の連携

# 【地域実証実験】広島県実験の概要

## ＜右折時衝突防止システム(路車間通信)のイメージ＞



## ＜出会い頭衝突防止システム(車車間通信)のイメージ＞



※アプリケーション及び通信メディアの評価を実施



## ①実施期間

- ・08年夏頃～09年3月頃(検証・評価項目により異なる)

## ②場所

- ・公道(調整中)

## ③実験内容

- ・700MHz帯や5.8GHz帯の電波を用いた各種無線通信システムについて、システム完成度の向上を目指した実験やシステム有効性の検証・評価を実施。

### <検証・評価項目例>

- ・車車間通信と路車間通信との干渉性能
- ・周囲建造物の影響特性
- ・車両による遮蔽減衰
- ・他システムとの干渉性能 等

## I T S 推進協議会について

## 1. 目的

I T 新改革戦略を踏まえ、世界一安全な道路交通社会の実現に向け、安全運転支援システム等の開発・実用化を官民統一した方針に基づいて進めるべく、関係省庁及び産業界の代表により設置するもの。

## 2. 構成メンバー（敬称略）

内閣官房内閣参事官（内閣官房副長官補付）	伊藤 仁
内閣官房内閣参事官（内閣官房副長官補付）	南 俊行
警察庁長官官房参事官（高度道路交通政策担当）	橋本 晃
総務省総合通信基盤局電波部移動通信課長	渡辺 克也
経済産業省製造産業局自動車課長	松永 明
国土交通省道路局道路交通管理課長	井上 剛志
国土交通省自動車交通局総務課長	荒井 伸
社団法人日本経済団体連合会産業第二本部長	棕田 哲史
特定非営利活動法人 I T S J a p a n	
副会長	藤江 一正（日本電気株式会社 代表取締役 執行役員副社長）
常任理事	篠原 稔（日産自動車株式会社 常務）
常任理事	加藤 正彰（本田技研工業株式会社 専務取締役）
常任理事	渡邊 浩之（トヨタ自動車株式会社 技監）